

Nバスの運行見直し（案）について

令和6年1月

南 城 市

1 Nバスの運行計画の見直し内容

1.1 Nバスの運行見直し

- N バス全体の現状は、コロナ禍による一時的な利用者の減少はみられましたが、利用者数は年々増加傾向で推移しています。さらに、昨年6月から65歳以上及び障がい者の方への「Nバス運賃支援事業」により、利用者数がさらに増加傾向にあります。
- Nバスの運行見直しとして、玉城こども園への乗り入れがあげられます。玉城こども園は、令和4年4月より、市立玉城幼稚園から民間のこども園に移行していますが、在園時送迎の経過措置として、2年間Nバスを玉城こども園に乗り入れることになりました。
- 令和5年度に、幼稚園時代に入園した児童が卒園を迎え経過措置期間が終了することから、令和6年4月より玉城こども園へのNバスの乗り入れ廃止、玉城こども園降園時用のF3系統をD2系統に振り替えて運行することについて提案します。

1.2 玉城こども園へのNバス運行の見直しについて

- 玉城こども園には、登園時にF2系統、D1系統が、降園時にF3系統が運行されています。
- 玉城こども園への経過措置終了を踏まえNバスの乗り入れ廃止等の是非について検討します。利用状況は、参考資料（P7～）添付。

表 1.玉城こども園への登園・降園に利用できる便

区分	系統	玉城こども園 バス停発	主な経由地
登園	F2：玉城西回り線（玉城こども園経由）	7:57	喜良原→船越→玉城こども園→玉城こども園→市役所
	D1：玉城東回り線	8:02 (2便目)	市役所→親慶原→百名→奥武島→玉城こども園→市役所
降園	F3：玉城一周線（玉泉洞経由）	13:45	市役所→玉城こども園→系数→玉泉洞前→奥武島→百名→市役所
参考	D2：玉城東回り線（向陽高校経由） ※玉城小学校前バス停が最寄り	<玉城小学校> 15:18 16:28 17:43 18:48	市役所→玉城小学校→向陽高校前→百名→南城市役所

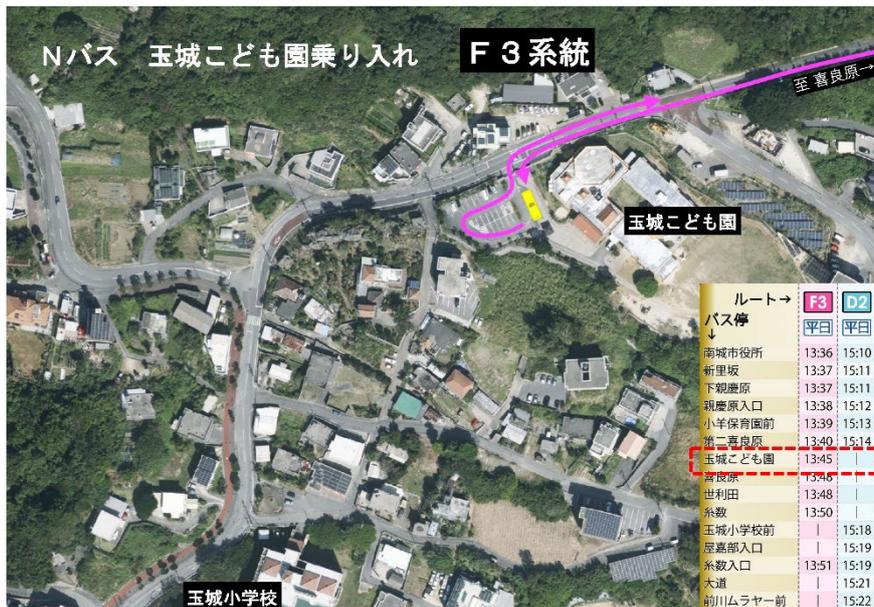
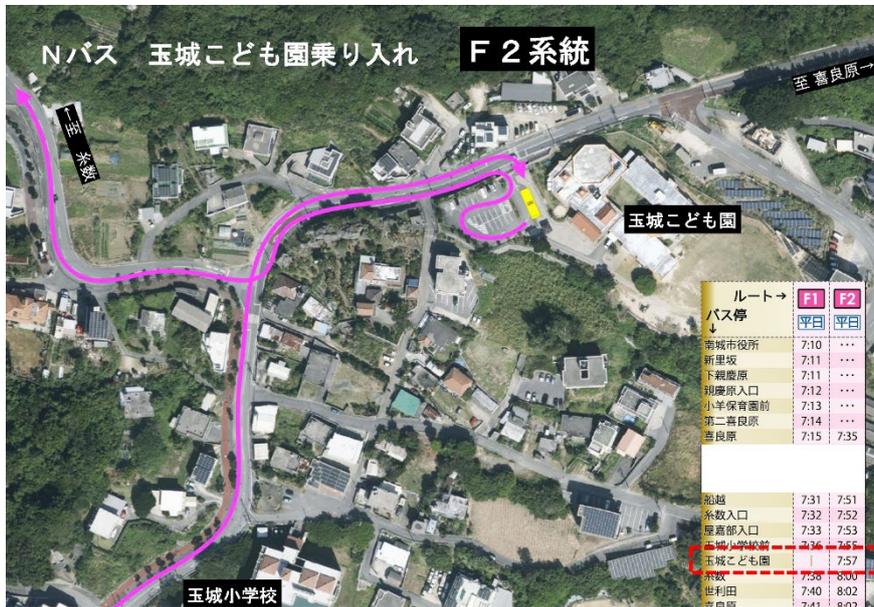


図 1.対象系統の玉城こども園乗り入れ状況



Nバスの各路線の概要

Nバスの各路線の概要	起終点と主な経由地	備考
A1 佐敷・知念・百名線	南城市役所→佐敷→斎場御嶽入口→百名→親慶原→南城市役所	A2 の反対回り
A2 百名・知念・佐敷線	南城市役所→親慶原→百名→斎場御嶽入口→佐敷→南城市役所	A1 の反対回り
B1 佐敷・ニライカナイ橋・つきしろ線	南城市役所→佐敷→斎場御嶽→東つきしろ→親慶原→南城市役所	B2 の反対回り
B2 つきしろ・ニライカナイ橋・佐敷線	南城市役所→親慶原→東つきしろ→斎場御嶽→佐敷→南城市役所	B1 の反対回り
B3 つきしろ線	南城市役所→親慶原→東つきしろ→親慶原→南城市役所	平日のみ
C1 玉城・大里線	南城市役所→糸数→奥武島→玉泉洞前→仲程→南城市役所	C2 の反対回り
C2 大里・玉城線	南城市役所→仲程→玉泉洞前→奥武島→糸数→南城市役所	C1 の反対回り
D1 玉城東回り線	南城市役所→親慶原→百名→奥武島→玉城小学校前→南城市役所	平日のみ
D2 玉城東回り線(向陽高校経由)	南城市役所→玉城小学校前→向陽高校前→百名→南城市役所	平日のみ
F1 玉城西回り線	南城市役所→船越→玉城小学校前→南城市役所	平日のみ
F2 玉城西回り線(玉城こども園経由)	喜良原→船越→玉城小学校前→玉城こども園→南城市役所	平日のみ
F3 玉城一周線(玉泉洞経由)	南城市役所→糸数→玉泉洞前→奥武島→百名→南城市役所	平日のみ
G 向陽高校線(大里経由)	南城市役所→真境名→古堅→仲程→船越→玉泉洞前→向陽高校前	平日のみ

図 2.対象系統の路線図

2 見直し後の検討案

- ①玉城こども園に乗り入れている路線は、一定数の利用はみられるものの、乗り入れがこども園移行時の経過措置であり、また、市内 33 の認可保育所等のうち、乗り入れは玉城こども園のみで公平性の観点から考慮して、登園時の F2、D1 系統（2 便目）、降園時の F3 系統ともに乗り入れを廃止。
- ②降園時の F3 系統については、玉城こども園から船越、前川を経由して向陽高校に至る区間は、通園バスをNバスに置き換えた経緯があるため廃止。
- ③②で F3 系統の廃止を提案しましたが、学校の授業時間によってはD2 系統の1 便目が運行する 15 時過ぎまで、玉城小学校や中学校、向陽高校に通う中山から垣花付近の生徒の移動手段がなくなってしまうため、F3 系統から D2 系統に振り替え1 便増便し、これまで通りの運行を継続し、児童生徒を含めた市民の移動手段を確保します。

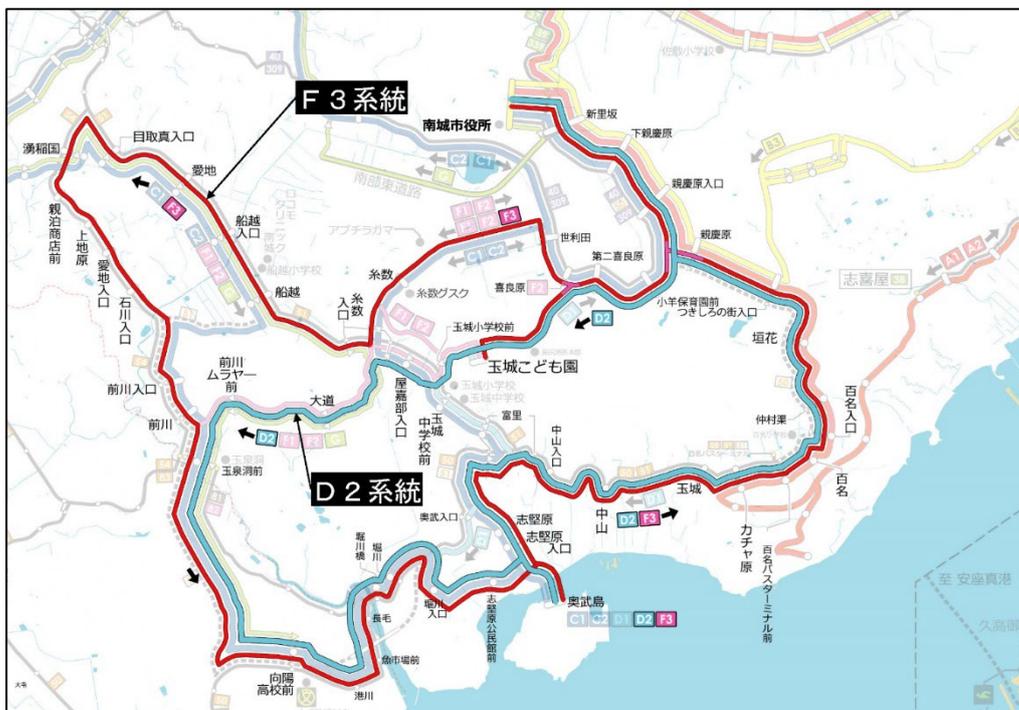


図 3.D2系統とF3系統の運行経路図

表 2.D2 系統振替の玉城小学校・中学校の通過時刻(案)

	F3 系統 (廃止)	D2 系統 (新設)	D2 系統 1 便	D2 系統 2 便	D2 系統 3 便	D2 系統 4 便
南城市役所	13:36	13:50	15:10	16:20	17:35	18:40
玉城子ども園	13:45	-	-	-	-	-
玉城小学校前	-	13:58	15:18	16:28	17:43	18:48

玉城こども園乗り入れの背景

- 令和元年10月に市立玉城幼稚園の通園バスをNバスに統合し、交通再編を実施。
- 令和4年度の市立玉城幼稚園から私立玉城こども園に移行時に、Nバスを利用して通園している在園児の経過措置として運行継続した。（当時の在園児である3歳児が卒園するまでの経過措置）
- F3系統は、専業主婦等の家庭の降園用として設置された経緯を踏まえ、子ども園移行時に廃止を検討したが、継続運行となっている。

乗り入れ路線の利用状況

- 玉城こども園への聞き取り調査によると、当時利用していた在園児（現5歳児）の利用者は現在0名となっている。

他の保育施設等の状況

- 市内にある認可保育所等（公立含む）33園のうち、通園バス等の利用は玉城こども園のみとなっており、公平性に欠ける状況となっている。

見直しの方向性

- 玉城こども園への運行については、一定数の利用者はあるが、市内他保育所等との公平性の観点及び経過措置を考慮し、乗り入れを廃止する。
- F3系統については、専業主婦等の家庭の降園用として設置したことから、玉城こども園児以外の利用者は一定数いるが、少数であるため、F3系統を廃止する。
- D2系統の1便目が運行する15時過ぎまで、児童生徒を含めた市民の移動手段がなくなるため、F3系統からD2系統に振り替え、1便増便し、移動手段を確保する。

図 4.玉城こども園乗り入れに関する経緯と見直しの方向性

參考資料

登園時の利用状況

F2 系統

- F2 系統は、7:40 の平日 1 便のみの運行ですが、11.6 人/日と、多くの利用（乗降含む）があります。
- バス停別の利用の傾向として、糸数地区や船越地区で乗車が多く、玉城小学校前バス停と玉城こども園バス停の降車が多くなっています。

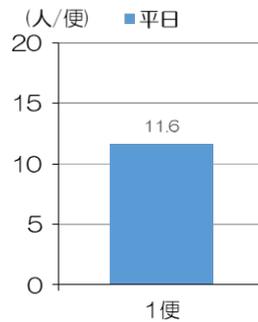


図 5.F2 系統の乗降者数(R5.4~11)

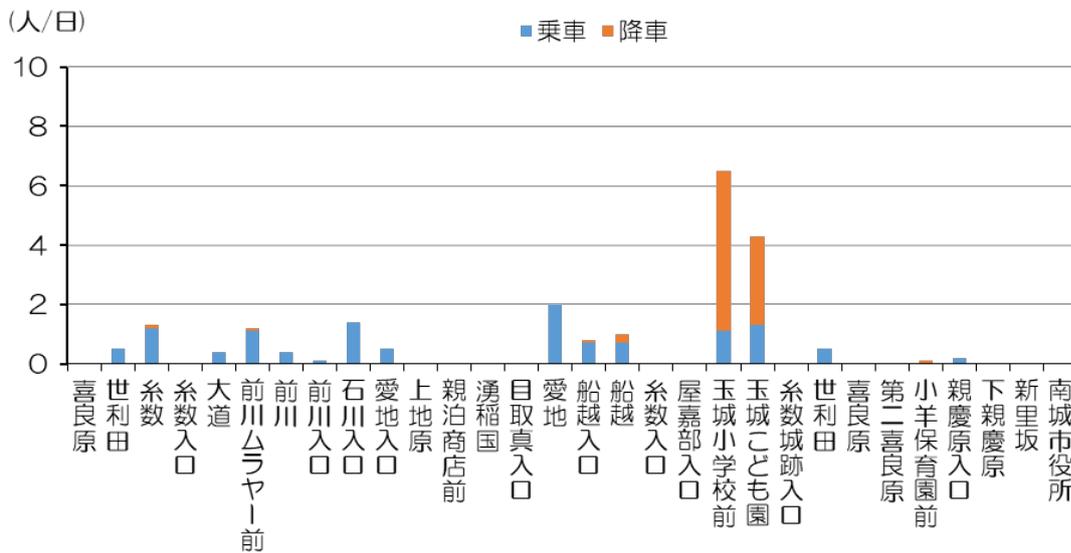


図 6.F2 系統のバス停別の乗降者数(R5.4~11)

- F2 系統における玉城こども園バス停の月別利用状況をみると、6月以降は8月を除き、4.8~5.2 人/日で推移しており、登園に利用されていると思われます。
- 昨年 12 月に実施した乗り込んでの実態調査においても利用が確認されています。

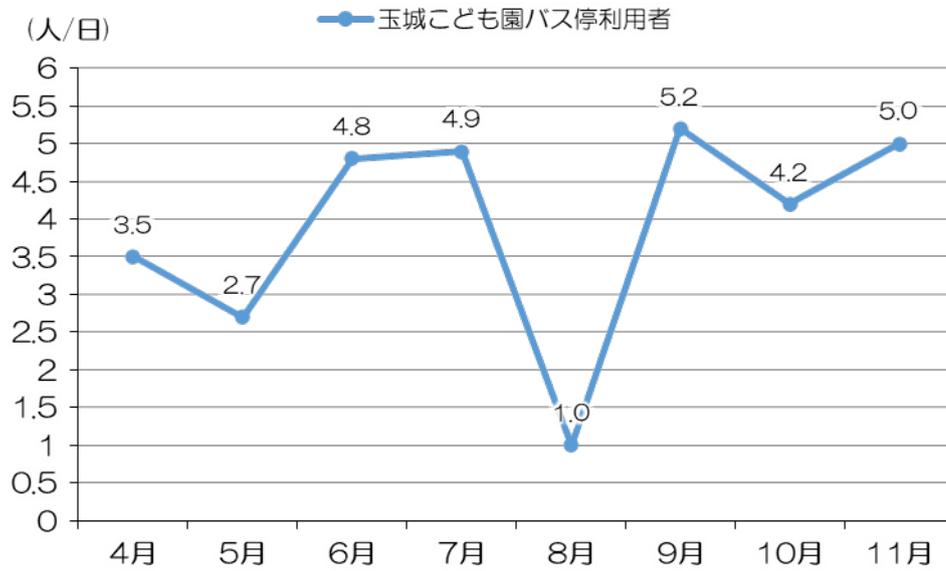


図 7.F2 系統の玉城こども園バス停の乗降者数の推移(R5.4~11)

D1系統(2便目)

- D1 系統は、2 便の利用が 8.2 人/便と、1 便目の 3.6 人/便よりも多く利用されています。
- D1 系統は、百名バス停や玉城こども園及び玉城小学校前バス停の降車が多くなっており、小学生の通学とこども園の通園利用が多いことが推測されます。
- D1 系統は、百名バス停や玉城こども園の降車が多くなっており、こども園の通園利用があると思われます。

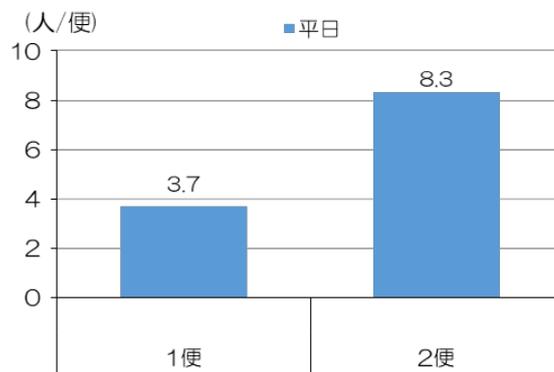


図 8.D1 系統の乗降客数(R5.4~11)

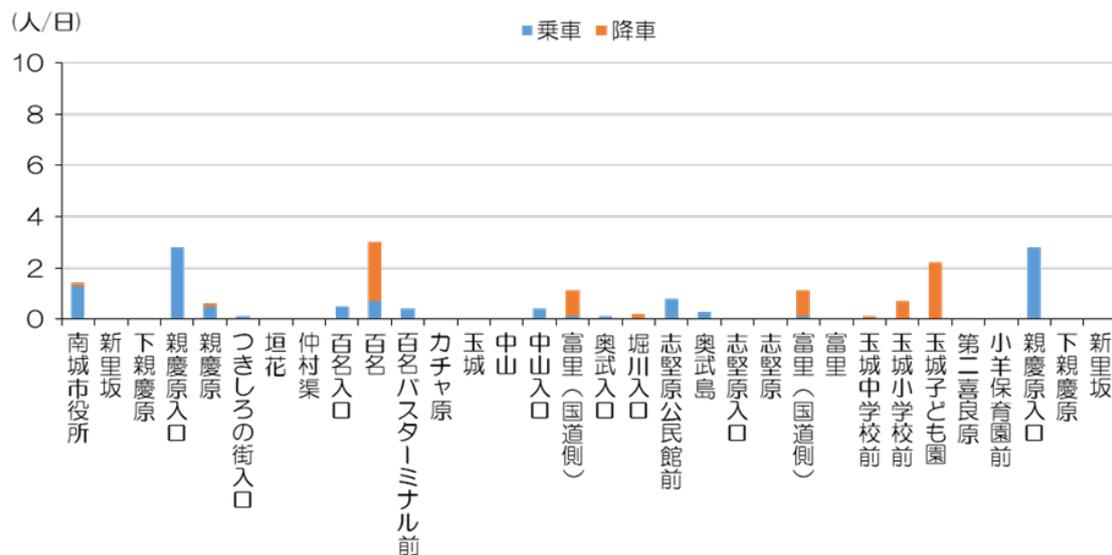


図 9.D1系統(2便目)のバス停別の乗降者数(R5.4~11)

- D1 系統における玉城こども園バス停の月別利用状況は、8月を除き、2.1～3.4 人/日で推移しており、登園での利用があると思われます。
- 昨年 12 月に実施した乗り込んでの実態調査においても利用が確認されています。

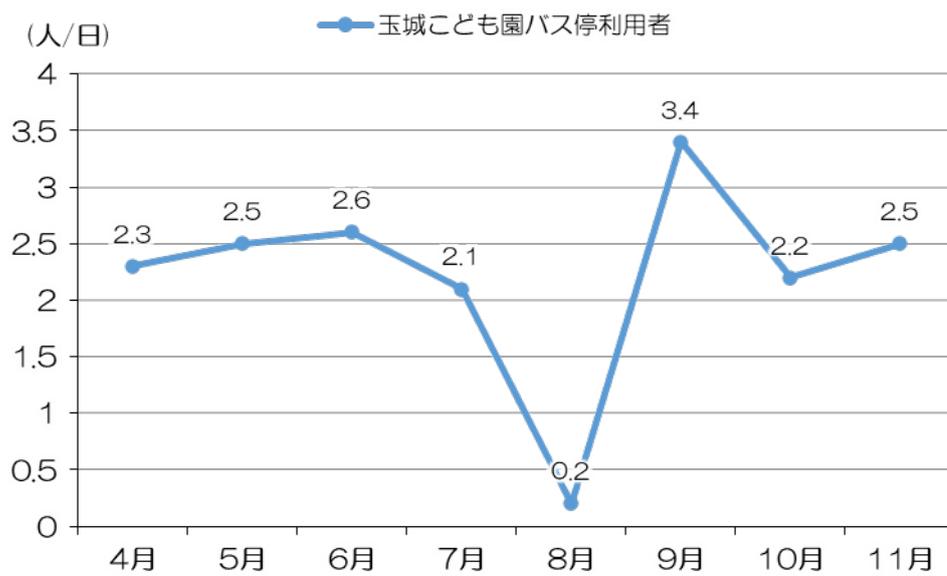


図 10.D1 系統(2 便目)の玉城こども園バス停の乗降者数の推移(R5.4~11)

降園時の利用状況

F3 系統

- F3 系統は、13:36 の平日 1 便のみの運行ですが、8.0 人/日の利用があります。
- バス停毎の利用状況をみると、玉城こども園や向陽高校前バス停で乗車、南城市役所バス停や奥武島バス停で降車の利用が多くみられます。

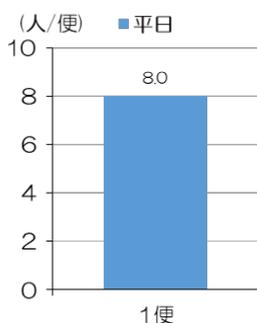


図 11.F3 系統の乗降客数 (R5.4~11)

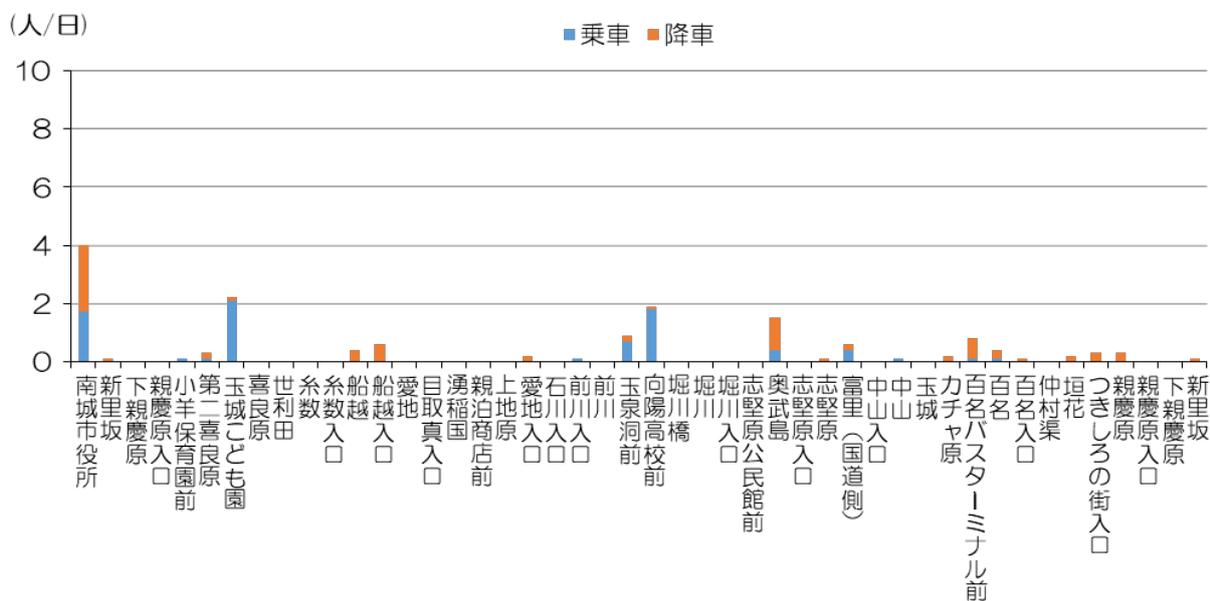


図 12.F3 系統の玉城こども園バス停の乗降者数の推移 (R5.4~11)

- F3 系統における玉城こども園バス停では 11 月現在で 4.1 人/日の利用があります。
- 8月までは最大でも 2.1 人/日と利用が少なかったですが、9月以降は 3.7~4.1 人/日で推移しており、降園での利用が9月以降増加していると思われます。
- 昨年 12 月に実施した乗り込んでの実態調査においても利用が確認されています。

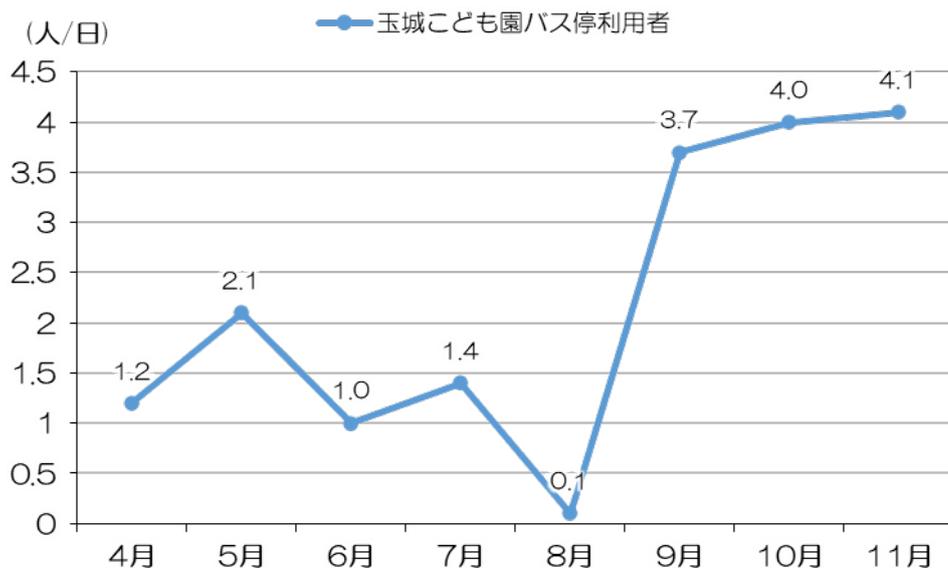


図 13.F3系統の玉城こども園バス停の乗降者数の推移(R5.4~11)